

第6回全日本女子ユース（U-15）フットサル大会 関東大会

実施要項

- 1 名称 第6回 全日本女子ユース(U-15)フットサル大会 関東大会
- 2 主催 関東サッカー協会
- 3 主管 関東サッカー協会フットサル委員会・(公社)千葉県サッカー協会
- 4 協賛 SRYEV
- 5 期日 2015年 11月14日(土)・11月15日(日)・11月23日(月祝)
- 6 会場 館山運動公園体育館
〒294-0024 館山市藤原300 Tel0470(28)1340
- 7 参加チーム 参加チームは、次の各号により選出されたチームとする。
 - ① 都県出場枠 8チーム
 - ② ただし、8 チームに満たない場合は、開催地、前年度大会登録チーム数の多い都県から順次補充することとする。
- 8 参加資格 (1)フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから複数チームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2000年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 日本協会が発行する電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を携行すること。
 - ④ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2)サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから複数チームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2000年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 日本協会が発行する電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を携行すること。
 - ④ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3)「本大会登録票」および「選手変更届・追加届」を携行していること。
(4) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
(5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
(6) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全障害保険)に加入していること。
(7) 今大会登録選手は出場都県以外の当該年度全日本女子ユース(U-15)フットサル大会に登録又は出場していない選手であること。
(8) 引率者は当該チームを必ず指導掌握し、責任を負うことができる20歳以上のものであること。
- 9 参加登録費用 25,000円/1チーム

- 10 参加申込
- ① 参加申し込みエントリーし得る人数は1チームあたり24名（役員4名・選手20名）を上限とする。ただし、3名を上限に本大会の予選となる都県大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第8条に定める参加資格を満たしていなければならない。
 - ② 参加申し込みはフットサル大会申込書を大会事務局へメールでデータ送付し、フットサルチーム登録票の写しと押印した申込書を郵送すること。大会参加費は銀行振り込みで行うこと。
2015年10月19日（月）データ必着
10月21日（水）書類締め切り
 - ③ 申込先
〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央3-9-16 三井生命千葉中央ビル
（公社）千葉県サッカー協会 mail: futsal@chiba-fa.gr.jp
「第6回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会関東大会係」
振込先口座
千葉銀行 穴川特別出張所
（公社）千葉県サッカー協会 フットサル口
口座番号 普通 3232474 ※ 振り込みは必ずチーム名で行ってください。
- 11 競技規則
- (1) 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
 - (2) 選手登録は1チーム20名以下とする。1試合ごとに12名のエントリーができる。
 - (3) 1試合の交代要員は7名までとし自由に交代できる。
 - (4) 本大会の使用球は（公財）日本協会検定フットサル用ボールとする。
 - (5) ユニフォームは、正のほかに副として正と異なる色のユニフォームを携行すること。
- 12 試合時間 トーナメント 8分-5分-8分（プレーイングタイム）とする。
- 13 競技方法
- ① トーナメント方式とする。
 - ② 試合時間内で勝敗が決しない場合の勝者を決定する方法は、延長戦を行わず、PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
試合が一方のチームの帰すべき事由により開催不能もしくは中止となった場合（不戦敗）には、その事由のあるチームは0対5で敗戦したものとみなす。
 - ③ ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録によりあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー用紙に記載された交代選手7名及び役員4名を含め11名を上限とする。
- 15 用具
- ① 大会登録後は背番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会登録変更承認を得た場合にのみこれを認める。
 - ② ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。（申請料は¥10,800・申請用紙は都県協会にある）これを必ず大会当日に申請書のコピーを持参すること。
 - ③ ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は正・副（正と異なる色のもの）を本大会に携行すること。
 - ④ 審判と同一または類似のユニフォームは用いることができない。GKについても同様である。
 - ⑤ トラウザーの着用を認める。ただし登録（ショーツ）と色が違うものは認めない。
 - ④ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。
 - ⑤ GKのユニフォームについては、フィールドプレイヤーとしてプレーした競技者がGKとしてプレーする場合はGKのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。また、事前に登録された色彩のGKおよびフィールドプレイヤーのユニフォームの中から選択して着用することができる。ただし、試合前のマッチコーディネーションミーティング（審判立ち会いの打ち合わせ）において承認された場合に限り着用を認められる。
 - ⑥ 競技開始後、フィールドプレイヤーがゴールキーパーとしてプレーする場合は以下の通

りとする。

- a ゴールキーパーのユニフォームシャツと同色・同デザインであることを基本とする。
(ショーツ・ソックスについてはゴールキーパーと同様でなくてよい)
 - b 競技者が着用するユニフォームにはその競技者自身の背番号を付けなければならない。ただし、試合中のケガや退場処分等の突発的事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合は、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- ⑦ シャツやショーツの下にアンダーシャツやアンダーショーツを外に露出して着用する場合は、その主たる色はシャツの袖、ショーツの主たる色と同色ではない。
 - ⑧ シューズは体育館用シューズとする。スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。(靴底がアメ色もしくは白・透明のみ使用可能)
 - ⑨ 参加チームはユニフォームと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。また、プレー中の競技者と明確に判別するため、競技中に交代要員はビブスを着用しなければならない。

16 組合せ 組み合わせは関東フットサル委員会にて抽選で決定する。

17 代表者会議

2015年11月14日 9:30～ 館山運動公園体育館

参加チーム代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。
代表者会議に無断で「欠席・遅刻」したチームは主催者側の判断に委ねる。

18 審判 関東サッカー協会審判委員会派遣審判員にて行う。

19 全国大会 上位1チームが出場の義務と権利を有する。

期日 2016年 1月9日(土)～11日(月)

会場 スカイホール豊田(愛知県豊田市)

20 その他

- ① 怪我等の手当てについては救急車の手配は行うが、その後の処置については該当チームにて行うこと。協会では参加者の負傷・傷害に対しては一切の責任を負わないものとする。
- ② ゴミは各チームにて持ち帰ること。
- ③ ボールを使用するウォーミングアップなどは決められた場所にて行うこととし、禁止区域で使用を禁ずる。
- ④ 試合開始5分前には必ず出場選手は、審判のチェックを受けなければならない。
- ⑤ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。
- ⑥ 30分前に両チーム責任者・審判とのマッチコーディネーションミーティングを行う。なお欠席した場合には、不戦敗とする。
- ⑦ 各チームは必ず選手証(写真付)を持参すること。
※申込書の記載順番で提出する事